

情報開示文書

① 研究課題名	神戸市における生活保護受給者を含むレセプトデータ等を利用した糖尿病に関するヘルスサービスリサーチ
② 実施予定期間	倫理委員会承認後～令和7年3月31日
③ 対象	神戸市に住民票のある国民健康保険の被保険者、生活保護制度の受給者のうち診療または特定健康診査を受けた方
④ 対象期間	2017年度～2021年度
⑤ 研究機関の名称	筑波大学、京都大学、神戸市
⑥ 研究責任者	田宮菜奈子（筑波大学ヘルスサービス開発研究センター長、筑波大学医学医療系教授）
⑦ 使用する資料等	<p>研究に用いるデータは、通常の保健事業で収集される以下の既存情報とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 診療報酬明細書（医療レセプト）データ（国民健康保険・生活保護）（患者情報、レセプト情報、傷病名情報、診療行為情報、医薬品情報、併存疾患情報等）</li> <li>● 特定健診データ（基礎情報、検査データ）</li> <li>● 被保護者調査票（登録年月、保護の受給開始年月、保護歴、前回の廃止年月、保護の状態、保護開始の理由、保護廃止の理由等）</li> <li>● 国民健康保険被保険者台帳（資格取得事由、資格取得年月日、資格喪失事由、資格喪失年月日）</li> <li>● 対象者の居住情報（行政区、郵便番号上位3桁）</li> </ul>
⑧ 研究の概要	<p>【研究目的】所得などの社会経済状況は、糖尿病の病院受診、合併症や死亡など糖尿病患者の健康格差に影響を与えている可能性が懸念されています。一方、公的扶助制度による、経済的支援や医療扶助による医療費の全額負担、ケースワーカーによる生活指導は、糖尿病患者の健康格差を改善することが期待されます。</p> <p>そこで、本研究において、生活保護受給と糖尿病診療の質の関係を明らかにすることで、健康格差を改善する上で、より効果的な保健・医療施策の検討につなげます。</p> <p>【研究内容】病名、診療行為、医薬品情報などを用いて、生活保護受給者と国民健康保険被保険者の糖尿病患者数の推定を行います。適切な検査・投薬等を行っている割合を算出し、診療の質に関する分析を行います。受診中断などの発生率を算出し、生活保護受給と受診中断などの発生率との関係を調査します。研究成果は、論文として公表するとともに、つくば市の施策にも反映させていきます。</p> <p>【研究代表機関】</p> <p>研究責任者：国立大学法人筑波大学医学医療系 教授 田宮菜奈子</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共同研究機関</li> </ul> <p>共同研究責任者：京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻 社会疫学分野 教授 近藤尚己</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の提供のみを行う機関</li> </ul> <p>機関の長：神戸市長 久元 喜造</p> <p>取扱責任者：神戸市健康企画課長 渡辺 正樹</p>
⑨ 倫理審査	筑波大学医の倫理委員会にて承認 (承認日：令和4年8月30日)
⑩ 結果の公表	学会発表および学術論文として公表します

⑪ 個人情報の保護	個人情報漏洩を防ぐため、氏名や住所等の個人を特定できる情報を削除したデータを筑波大学に提供し、共同研究機関とともに統計解析が行われます。本研究の実施過程及びその結果の公表（学会発表や論文等）の際には、住民の皆さんを特定できる情報は一切含まれません。
⑫ 利益相反	利益相反に関わる研究者が当該研究に参画していますが、倫理委員会に諮った上で適切な管理を行なっています。
⑬ 問い合わせ先・相談窓口	<p>（データ提供について）  神戸市健康局健康企画課  〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1  Tel : 078-322-6511  E-mail: <a href="mailto:mck@office.city.kobe.lg.jp">mck@office.city.kobe.lg.jp</a></p> <p>（研究内容について）  国立大学法人筑波大学医学医療系ヘルスサービスリサーチ分野  研究責任者 田宮菜奈子  〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1  <a href="tel:029-853-8849">Tel:029-853-8849</a>  E-mail: <a href="mailto:hsr@md.tsukuba.ac.jp">hsr@md.tsukuba.ac.jp</a></p>